

施策評価シート【分野別施策】

施策名		関係部
1-⑥	活発な市民の交流を促進する	企画政策部、市民部

所管事業に関連する成果指標								
指標名	単位	計画策定時	実績値				31年度目標値	進捗状況
			27年度	28年度	29年度	30年度		
友好都市物産展来場者数（年間）	人	19,123	16,601	13,217	12,349	10,100	19,500	D
国際交流事業参加者数（年間）	人	4,732	4,762	3,173	4,582	4,509	5,000	C
市民・大学交流委員会主催の事業数（年間）	事業	14	12	13	13	14	16	C

関連事業

○国際交流活動推進事業○外国籍市民交流推進事業○友好都市交流推進事業○多文化共生推進事業
○市民・企業・大学等交流事業

決算額

	28年度	29年度	30年度	31年度
事業費（千円）	6,776	5,241	5,644	
執行率（％）	84.78	86.19	95.40	

施策の推進に向けた主な取組の「成果」

・姉妹都市や友好都市市民に本市の魅力を紹介するとともに、物産展では新規来場者の開拓に努め、交流を深めたほか、外国籍市民及び市民主体の国際交流フェスティバルを実施しました。また、平塚市民・大学交流委員会の文化・生涯学習、スポーツ、福祉、環境、観光の5つの推進部会における事業を実施しました。

施策を推進する上での「課題（・）」と課題解決を図るための「取組方針（⇒）」

・市民ニーズや社会情勢の変化に合わせて、各友好都市との事業の見直しや外国籍市民が暮らしやすい環境づくりのため、多言語情報を提供するなど支援を行う必要があります。また、市民、企業、大学等の交流事業の内容をさらに充実する必要があります。

⇒各友好都市の意向を踏まえて、事業内容を見直すとともに、通訳・翻訳等ボランティアの育成や、多言語情報を拡充し、外国籍市民が暮らしやすい環境づくりに努めます。また、平塚市民・大学交流委員会と連携・協力しながら、事業内容の見直しや多様な人材が参加、活躍できる事業の展開を図ります。